



平松としひで

愛知県議会報告

令和2年6月22日、平松利英は愛知県議会本会議場にて、①医療機関への感染症防止対策支援、②歯科保険について、③老朽化や狭隘化が進む警察署建替えについての3項目を質問。25～26日にはあいちトリエンナーレを所管する県民環境委員会で議案質疑及び一般質問を行いました。その中の一部が新聞・テレビニュースなどで報道されましたので、ご報告させていただきます。

「組織変えただけでは」

次回トリエンナーレ 不安の声

県議会

委員会

名称変更などの見直しを検討している国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2022」について、県議会の県民環境委員会で二十五日、委員から「看板と組織を変えただけでは、二〇一九年と同じことが起こるのではないかなど不安視する意見が相次いだ。県側が芸術祭の準備費を含む補正予算案を説明した後、平松利英委員（自民）が一九年開催時の企画展「表現の不自由展・その後」に触れ「今回は混乱を

招く作品はなんなののか」と質問。ほかの複数の委員も同様の疑問を呈した。

県側は、芸術監督とキュレーター（学芸員）が協議して作家を選考し、さらに民間出身の会長が有識者でつくるアドバイザー会議の助言を受けて最終的に決定するという新たな選考体制を説明した。

委員からは「二三年開催にこだわらずに準備を進めるべきではないか」との指摘もあったが、県側は「広く認知されている三年に一度の開催を続けたい」と答えた。（伊藤隆平）

▲令和2年6月26日（金）中日新聞（県内版）

一宮警察署の建て替え

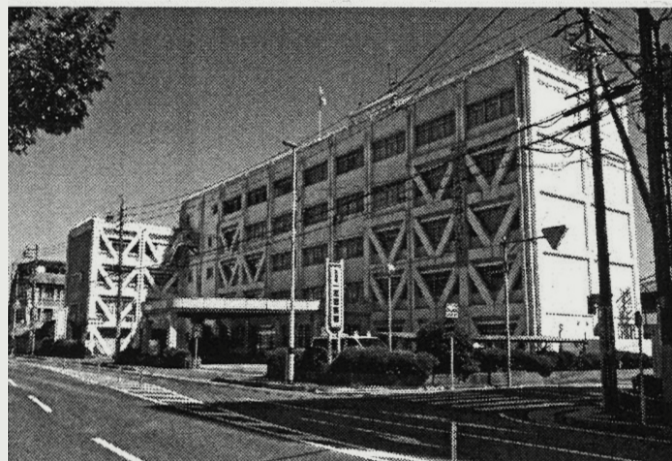
今秋にも必要性判断

愛知県警察本部の後藤和宏本部長は22日、一宮署をはじめ、老朽・狭隘（きょうあい）化した警察署の建て替えを計画的かつ適切に進めていく方針を示した。同方針を受け担当課は、一宮署については今後、災害警備活動拠点という視点を加えた総合的な検討を行い、今秋にも建て替えの必要性を見極めたいとした。

県警本部

21年度予算で調査費を

一宮署は一宮市本町1ノ6ノ20に1970年に完成した。既存規模は本館が鉄筋コンクリート造5階建て延べ3667平方メートル、付属棟が鉄骨造2階建て延べ615平方メートル。敷地面積は4536平方メートル。既存施設はすでに50年が経過し、全体的に痛みが激しく、狭隘化も著しい状態となっている。駐車場は来庁者用に29台分を確保しているものの、公用車用にも利用せざるを得ず、常時不足している状況。また、同署を取り巻く環境は、建設当初と比べると一変。管内に1カ所しかなかった高速道路の乗降口が現時点で4カ所に増加。さらに、一部の犯罪認知件数が県内でワーストの上位に入るなどに、留置所も不足。必要数の半数を他署に間借りし留置しているという。現状に見合った施設基準での建て替えが急務となっているようだ。



建て替える一宮警察署

「こうした状況を踏まえ平松利英議員は、「リニア中央新幹線が開業する2027年度には同地域でもさらに人の往来が増えるはずだ。警察署の建て替えには通常、地質調査から完成まで6年程度かかる」と聞く。間に合わせるためには、21年度予算での調査費計上が必要になる」と県議会で発言し危機感をにじませた。完成から50年以上経過する警察署は、一宮の他にも、昭和（名古屋市昭和区）、瑞穂（瑞穂区）、設楽（設楽町）の3署が建て替えを行わないまま現在に至っている。

▲令和2年6月26日（金）建通新聞（愛知・名古屋版）

皆様のご相談・お困りごとをお聞かせ下さい



愛知県政に関わるご相談はもとより、危険な場所、不便な個所、災害対策、子育ての課題、高齢者のサポートなど、何でもご相談ください。皆様の声をカタチにするため、**平松としひで**が迅速に対応いたします。お気軽にご連絡ください!

平松利英 県政事務所

〒491-0911
一宮市野口2-12-1 日幸ビル3F
TEL:0586-52-5551
FAX:0586-52-5651

Googleマップ



平松利英 県政事務所本部

(令和2年9月 開設)

〒491-0811
一宮市千秋町加納馬場字松下66-1
TEL:0586-64-7951
FAX:0586-64-7952

Googleマップ



※共に平日10:00~15:00です。時間外及び土日祝日は事前連絡願います。

愛知県議会議員

平松利英

日々の活動報告はFacebookにて発信中! ➡

Mail: info@hiramatsu-net.com

